

会報

# 熊本県日中協会

平成29年  
12月発行

発行  
熊本県日中協会  
会長 米満弘之

事務局  
〒860-0846  
熊本市中央区城東町4-2  
熊本ホテルキャッスル2F

Tel 096-356-4847  
Fax 096-325-2829

通刊99号

～さらなる友好の絆を～



出し巻き卵作りは留学生に大人気



卵焼きは見事なハート  
になりました

在熊の中国人留学生と日  
本人大学生とが料理を通じ  
て交流する「日中青年料理  
交流会」が10月21日(土)、  
熊本市男女共同参画センター  
「はあもにい」で開催され  
ました。  
この催しは、一般財団法人  
熊本県青年会館の「青少  
年団体活動助成金」の交付

## お国料理で日中交流

県日中協の企画 大いに“深める”



男子学生も頑張りました



餃子の形がまちまちなのが愛敬

を受けて熊本県日中協会が  
企画・主催したもので、中  
国人留学生18名、日本人  
学生14名が参加。  
中国の餃子といえば水餃  
子(ゆで餃子)が一般的で  
すが、これは主に中国東方  
地方の料理。留学生といっ  
ても全員が上手なわけでは  
ありません。参加学生は日



真剣な表情で餡を包む  
参加者達。この時ばかりは  
会話もお休み?



出来上がった餃子と卵で  
昼食交流会。一人一人が  
スピーチしました

中混在の4チームに分かれ  
て、指導スタッフに教えて  
もらいながら餃子作りを行  
いました。

また、日本料理の「出し  
巻き卵」も留学生に大人気  
卵焼きを作るところを始め  
て見たという留学生も多く  
いて、果敢にチャレンジ。

調理の間にすっかり仲良  
くなった参加者らは出来上  
がった料理で昼食会。和気  
あいあいと話も弾み、自分  
たちで作った餃子に舌鼓を  
うちながら、楽しく交流を  
行いました。



最後に参加学生全員  
で記念撮影

### 第36回 熊本春節祝賀会

平成30年 2月21日(水)

午後6時半～

会場:熊本ホテルキャッスル  
会費:10,000円

留学生と楽しい団らんを!  
奮ってご参加ください

(事前のお申込みが必要です)

# 第二十四回熊本国際交流祭典

## 今年も出展 県日中協

熊本県国際協会主催の第24回熊本国際交流祭典が11月25日、熊本市の健軍商店街ビークレスで開催され、日中協会は今年もグルメ部門に参加しました。

販売したワンタンスープ、「よりより」とも呼ばれる麻花（マーファ）や胡麻がたっぷりの芝麻菓（ジーマーグア）は、前日から総勢20名で準備。ワンタンの皮もすべて手作りです。味には自信があります。試食も準備して、お客様に味見をして

もらつと、どれも美味しいと評判でした。

国際交流祭典には26団体が参加。グルメ部門の他にも団体の活動紹介などのパネル部門、海外の雑貨などを販売するバザー部門、民族舞踊などを披露するステージ部門や民族衣装の試着などの各種体験コーナーがあり、訪れたお客さんは思い思いに楽しんでいました。

健軍商店街に並んだ祭典のテント群

### イベント盛り沢山に大喜び



今年も日中協会が出展。ワンタンも人気を集めていました



目玉の点心。麻花と芝麻菓



民族衣装を試着する人たち



和服がぴったりの外国人女性。とてもお似合いです



戦国武将も出現。会場をにぎわしていました



バザーコーナーには様々な雑貨が並んでいました



バインティングは若い人たちに大好評



日本の文化「お茶」の体験もありました

# 紅蘭亭



peace swallow  
Kourantei 1934-



熊本市中央区上通町1-15  
TEL 096-352-3812

国際交流祭典は次頁に続く



恒例のくまモン登場に大盛り上がり

口笛を見事に演奏して、器用さに観客は驚いていました



少林寺拳法の演武をする親子



柔力太極球のパフォーマンス

ジャマイカの親子もお国自慢の踊りを披露しました



お疲れ様。参加者全員で記念写真におさまりました



ストライクに参加者が拍手

# 球の重さにびっくり

熊本県中国残留孤児等対策協議会

## 初のボウリングに奮闘

中国帰国者ボウリング体  
験会が10月16日、熊本市の  
大劇ボウル・スボルト熊本

で開催されました。この体験会は、熊本地震で被災した帰国者に心を寄せてくださった山口県の安武悦子さんから、帰国者を励ましてほしいと中対協に寄付があったことから実現。帰国者の皆さんにはボウリングが初めてという方も多く、ボウリング場と相談してガード防止の柵を付けてもらいました。多少ボールが曲がっても、柵に当たって跳ね返り、ピンが倒れるので、初心者も楽しめる形式です。初めは恐る恐るボールを投げていた方たちも段々



ナイスフォーム！

と上手になり、とても楽しそうでした。安武さんには、帰国者の皆で作った折り紙飾りと寄せ書き、写真を添えてお礼状をお出ししました。



うまくいくな？ 投げて心配そうに球の行方を見守る参加者

# 熊本県北方領土対策協会

会長 青柳英幸

